磐城日日
発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人　長瀬壽一

會場は泉町に移し

第三回　自治運營懇談會開く

小名浜町外四町村自治運營懇談会　会長長瀬彰義小名浜議長、第四回懇談會は二十四日午後二時から泉町公民館に各町村關係委員が出席して開催、縣から總務部長八島喜右エ門氏が来浜、特に臨席し、遅々として進捗しない小名浜地區合併の説明に當り、これを促進するととになり、合併問題は愈々最高潮の觀を强よくして来た

同懇談会第三回までの会合は準備打合せ程度の懇談に終始し、何ら發展的なものは見られなかつたが、先きの会合に於て合併資料が作製され、これに對する種々検討を重ね各町村はようやくこれを各町村住民代表などと謀り、泉、渡邊は夫々十九日に協議会を開き、更に合同懇談会を開いて意見の交換を行つており、江名町は二十三日合併研究会を組織して初の會合を開き、結論は兎に角合併問題を住民に問うており今回の懇談会では何らかの發展した方向が見出されるのではないかと注目を集めている

また泉、渡辺、小名浜各町村の青年會、婦人会などは同懇談会を傍聴することになり、合併問題は従来の当局者間の話し合いから一歩前進して住民の意志反映、下部滲透へと發展する様相を呈して來た

動くか小名浜合併に

江名て各部落毎に懇談會

沈默を破つて合ぺい研究会を設け、二十二日初協議会を行つた江名町は更に二十三日、上・下神白永崎、中の作、折戸など各大字單位に夫々合ぺい問題協議会を開き、町議会とは一應別に各部落の意志を問うことになり、その動きは急速に表面化しつつあり、永崎、中之作地區の有力者には强硬に小名浜合ぺいを主張する向きも出ており、上・下神白の太部分は小名浜合ぺいを切望している模様から江名町の合ぺい氣運は急速に高まるのではないかと楽觀する向きも出ており、小名浜町議会はこれに對し相當積極的な働きかけを行つている

泉では青年が動き

六日に合併討論會開く

小名浜合併を巡つて微妙な動きを見せている泉町では町内青年層が時勢の氣運に呼應、同問題にかなりの關心を昂めているので、同町公民館では斯うした青年層の意向をくみ、来る三月六日午後六時から公民館日本間に於て講師に吉田助役、江尻町会議長、吉田町議（勝記）の三氏を招き、「合併問題について」と題して討論会をひらく

古港の一主婦へ

＝格調ある文を望んで＝

竹町　鈴木生

一つの文章に付いても人の見方、考へ方は色々と異る。古港の一主婦の方が私の見方、考へ方は偏狭なりと云われた、私の投書をもう一度讀んで頂きたいと思う。

私は守衛、外来者、記者の反省の必要を説いたつもりで、貴女の言う通り日本水素守衛所については、一般的な問題であるかも知れない。彼等があの様な態度を改めると云う事は今後に待つとして私の言いたい處は、それを取上げて發表する記者のセンス、記者の書き方を云うのである。新聞の持つ社会性を考えて見ましよう

新聞はラヂオ、映畫、雑誌などと共に大きな廣報性を持つものであり記事一つ〳〵が慎重に書かれなければならないと思うのです。その一つ〳〵が良薬にもなれば、毒藥にもなるのです。徒に人間の持つ加虐、被虐の心理を利用してアッピールする様な記事の書き方は記者としてのセンスを疑われても止むを得ないと思いますが如何?、あの記事が私憤を公表したものでなければそれにとした事はない。ローカル新聞が仲々發展しない原因の一つとして前記の様な書方の記事が多い爲に心ある人々に嫌悪されるのではないかと思われるのです私の望みたいのはもつと格調の有る文章で報道して頂きたいと思うのです勿論投書する私達も心しなければならない事です終戰後、全國日刊新聞百數十社は新聞倫理綱領を作つて新聞協会はお互の自粛自正を稱へた。新聞倫理綱は昭和二十一年七月二十二日に全國日刊新聞の意志を持つて制定されたものと私は記憶するそれは七節に別れ第二章②項に「人に關する批評はその人の面前に於て直接語り得る限度に止むべきである」とあり、又第七章に品格…「新聞はその有する指導性の故に當然高き氣品を必要とする云々……」とある

以上、私がくど〳〵と書く迄もなく磐日の方は良く御承知の事と思う。前文が貴女に良く理解して頂けなかつたと云う事は私の作文上の手法が拙劣なる故と思うが、私の言いたい處は「格調ある文章を書け」と云う事なのです。名醫になるも藪醫者になるのもそれを調合する者の腕次第です。貴女も私も磐日の讀者として磐日の發展を望み又森下氏の記者としての成長を望む所に變りないので前文で書きたりない處を補足する意味で一文を草したものです

石炭販賣
カロリー百%
安價、大量注文に應じます
小名浜町下町一八
小野幸次郎

解説

縣は既定の方針を推進

八島総部長來浜の含み

従來三回に亘つて小名濱町役場で開かれた自治運營懇談会が今回は泉町公民館に会場を移し、更に八島縣總務部長が特に自ら出馬して縣の指導方針説明を買つて出た事は小名浜地區の重要性を物語るものとして各方面の注目を集めている

去る十九日の泉町議會協議會は意外な程合併に對して硬化した感じを與え若月所長が佐藤權兵衛氏にかみつかれ、學識經驗者として三瓶町長の推薦で懇談會に席を持つた元村長の鈴木孝章氏が吊し上げられるなどの一幕も演じており、縣の方針としては既定の通り江名を一應除いて小名浜、泉、渡邊による合併、市制施行を促進しようとする事が明らかになり、八島總務部長の乘り出しも実情が容易でないと云う若月所長の要請によるものらしく、会場を特に泉に移した事も多くの泉町民を傍聽させる事により合併の線に進めようとする事が明らかとなつた

縣の方針としては最悪の場合知事勸告をもつても強硬に泉町に對して働きかける意向の様で、若月所長もその点含みの多い答辯を重ねている事が伺われる

（比佐記）

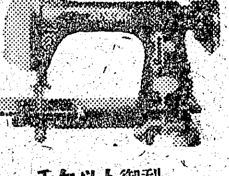
農協の一本化へ

合併促進委を設立

小名浜町内に分立している小名浜、玉川、鹿島三農業協同協合の合併は今年度の冷害凶作から農協の强化育成による農業の自主經済力確立による凶作打開、冷害對策が切望されている折から一刻も早やい合併が要望されているが、従來の微妙な對立意識から発展出來ず行き悩みとなつているので小名浜町では此の程三農協合併促進委員会を設立その合併促進を圖る事になり、その人選を急いでいる

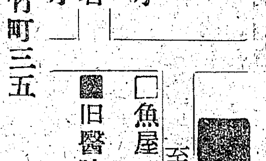
なお委員としては次の諸氏があげられている

▽町關係＝立花町長、大浦經済課長
▽議会關係＝長瀬議長
▽行政審議会＝志賀久馬
▽農業委員会＝松本小名浜委員長、赤坂鹿島委員長
▽農協：長瀬小名濱、駒木根玉川、荒川鹿島組合長、他夫々監事二名
▽地區代表…各地區から若干名の代表委員



バンコクミシン
月払2,000円ヨリ
御相談に應じます
チケット御利用下さい
小名浜町　西町
電話七九〇番
大和田ミシン商會

会社設立御知らせ
今般皆様の御引立を頂いて居りました富士商会の强化を計るため富士工業株式会社と改名営業致す事になりました何卒一層の御引立と御愛顧の程をお願い申上げます
営業科目　暖、冷房・給排水・衛生配管工事請負　工業用ゴム製品販賣
福島縣小名浜町鳥居北（鹿島神社前）
富士工業株式會社
增尾孝介
電話七九四番



移轉お知らせ
今般新築移轉二十四日より診療いたします
小名浜町竹町三五
村上齒科醫院
電話二七六番

月掛て家が建つ
建築の福音!!
家が月掛で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基礎より店舗工場増築改装修理一切大小に拘わらず賣貸地相談にも御利用下さい
御結婚にはぜヒ月払証券御持參で!!
御申込み次第営業案内御送り致ます
建設大臣登録（ロ）第九六二号
日本建物株式会社　平営業所
所長　大樂　弘
平市大町三　電五八〇
管内出張所）湯本町天王崎　電呼二五一
四倉町仲町八八
募集　外務社員　本人履歴書持參下さい
専屬工事人連絡所
小名浜町上町五六
株式会社小名濱土木
一級建築士　坂本二郎

松竹・東映・新東寶
映画常設館
菊多劇場
植田町番所下
電話77番

百發百中ズバリと不思議に当る
神秘の哲人・奇蹟の明斷
中村素堂先生再び来る
あなたの過去と将來が名前を聞いただけで即座にピタリと判る!! 姓名学の中に新しい分野を創りだした中村素堂先生はこれを〃言靈〃姓名判斷と名付けてズバリと恐しい位各人の禍福を百發百中明斷するのでいま世界の不思議と驚異の旋風を巻き起している
その中村先生が
本二十五日限り
鑑定時間　午前十一時～午後三時半頃迄
小名浜で特別判斷会を開く
政界、財界、藝能会の信望神の如き先生に一度あなたの運勢や幸不幸を見て貰うことは無駄ではあるまい
◇場所　小名浜町渚廻り五一
長瀬印刷株式會社内
電話二一九・三八七番

「商店連合會」を設立

商工會 振興策に積極化

小名浜商工会（会長草野庄平氏）では目前に控えた市制施行の氣運に平行して町内商工業者の振興を計るため先に試みた四商店一本化賣出の好結果から目下町内各商店を糾合した「小名浜商店連合会」なるものを結成してはどうかと同会の案をあらゆる角度から検討、その作成に急いでいるが同商工会では更に積極的な商工發展の一助として店員の養成、町内優良店員の表彰等も企画している

また同町が近在近郷と比し物價が高いと言う町民の聲にも今後愼重な資料に基いてこれを研究し消費者と業者を結ぶ懇談会なども廣く町内で行い「買いよい町」として町民へのサービスに一層努めたいとの意向である

同商工会では斯様に同会の円満な運營を期すと共に町内業者の伸展策に本格的な動きをみせ同会の充實発展を画している

公民館の充實期し

江名で職員の研修会

石城平地区公民館運營協議会（会長、長谷川政氏）主催、第二回公民館職員研修会は二月二十六日午前九時三十分から新装なつた江名町公民館永崎分館に於て左の研究協議を行い社会情勢の推移變動に應じ時宜に即した公民館職員の充実、向上を圖る

「研究協議内容」

▼二十八年度社会教育反省

一、青年学級の現状について

一、同カリキュラム編集について

一、視聴覺教育について

一、研究集会について

一、みどり号運営について

▼二十九年度計畫

一、ブロック別研究集会について

一、二十九年度についての希望

一、その他について

なお講師として石城教委出張所主事草野仁氏の「室内レクリエーション」と題しての講演がある

君の名は……（田人の巻）

町村を背負う人々

小村町子

旅人、荷路夫、貝泊、石住の四ヶ村が集つたのが今の田人組合村で面積の大きな事は実に一郡に匹適すると云われている ことは誰も知る山林村で資産家の多い事また他町村に比を見ないと云う羨しい處でもある この村は所謂僻地と云う誠に教育には惠ぐまれない村であるが、中には向學心が强よく荷路夫の綠川秀夫氏、南大平の小野庄一氏の如く既に四十年の昔に東都に遊學して最高學府の門を出られたと云う有名人も數多くあり、共に名村長としてよき範を垂れている

今の村長逸見氏は誠に緻密な頭腦の所有者で、商賣が材木屋だけに木についてはその計算は徽細を穿ち、「廣告マッチの軸木一本が七銭につくと喝破した人である、あのマッチを停車場賣店で二円で買えば中身は約三十本、故に一本の軸木は七錢强に當る結果なソーナ」との人、三年前現澤田縣議が縣會に出た後を承つて村長となつたのであるが、この緻密な頭で村政の建て直しに當つているので村民は安心して信頼を寄せている

この村へ來て忘れる事の出来ぬのは何と云つても縣会議員の澤田源治氏である。氏は青年時代事業に失敗し、〃以来〃三百代言〃的存在と云々されながらも世の辛酸を味い盡して成功した人物で、しかも村政方面にかけては体驗を充二分に生かし縣會議員として福島縣の山林行政に力を盡しており、地元井戸澤橋の架橋問題では並々ならぬ力を致したもので、今回の冷害対策に當面しても郡下数ある縣会議員中眞に農村のために努力を惜まなかつたものは澤田源治氏唯一人ではなかつたか。とは郡の農業委員連合会の面々の等しく心からの聲であつたと仄聞する。思うに植田營林署汚職事件に名を連ねた事も要は切れ過ぎるの故ではなかつたか。誠に評判の良い議員であり、自縮すべき手綱の引締め加減を会得されるが肝要か

小名第二青年會で総会

小名浜第二青年会（会長小泉農夫也氏）では二十五日午後六時から大原公民館に總會を開き、二十八年度、会計、一般報告二十九年度事業計畫、役員改選などを行う

民生委員會

小名浜町民生委員会（会長堀越定吉氏）の二月定例會は二十六日午前十時から役場會議室に開かれ午後から町内の社会福祉事業施設の實態視察を行う

商業教育の發展に

各学校へ商工會長賞

小名浜町商工會（会長草野庄平氏）では三月學窓を巣立つ成績優秀者に例年により商工會長賞「名入万年筆及賞狀」を贈るが本年は泉、江名、渡邊等も含まれてをりその人選方を各学校に二十四日依頼した。会長賞受賞校別次の通り

●小学校の部 小名浜第一小學校 七名 同第二、四名、同第三、一名、同第四、一名、渡邊小学校一名

●中学校の部 小名濱第一中学校二名、同第二、二名、同第三、一名、江名第一中學校一名、泉中學校一名

●高等學校の部 縣立小名浜高等学校一名

以上二十二名に受賞される

汽笛

助役問題に一言

小名濱町諏訪町 七十翁

新聞の報ずるのに、立花町長は助役を自らより大物を迎えるとありますがこれでは町長の町政に非ず、助役の町政になるのかと思われる憂いから、長瀬助役の再認を懇請されてはどうです 立花さん、貴方は町政刷新を言明されましたが、助役も收入役も今だに決まらず、刷新どころか事務澁滞するのではないかと町民は心配でなりません 早やく町会を開き、明朗なる町政と市制施行に關係町村との交渉の顚末、手段の御決意を町民に知らせて下さい、御願いします

大原に青年学級

三月一日に開講式

小名浜町公民館では野田原部落青年学級に次いで大原部落青年の要請に基き三月、四月の二ヶ月に亘り、大原公民館に於て大原青年學級を開催する事になり、三月一日開講を目指してカリキュラム編成、講師の斡旋などを急いでいる

小名浜町内では更に鹿島地区にも要望があり、近く正式開講の運びとなる模様で農閑期を利用した青年の向学心は益々旺盛となつて社会青年教育の發展が喜ばれている

一中音樂會

小名浜第一中学校（校長鈴木孝雄氏）では二十五日午後一時から第一小学校講堂に於て校内音樂会を開催する

印刷 御用命ハ 電219

幻燈の巡回講演會開く

小名浜公民館

小名濱町公民館では馬上幸男氏を講師に二月下旬から三月まで町内各地區毎に幻燈插畫巡回講演会を開く フイルムは▽今村仁平、▽庄吉村に歸る、▽ハイドウ童子、▽月と兎などが予定されている

洋服の店 都服装店 小名浜町電五五五

泉小で上棟式

完成は四月末、更に二期工事ある見込みです

泉小学校（校長安島庫藏氏）の老朽化による校舎新築工事は、第一期工事（木造二階建八教室）として二十八年度起債五五〇万圓、縣補助金一八〇万の予算で昨年十月より同校々庭西側に東鐵工業KK水戸支社が請負い鋭意進行中であつたが、十四日十時より町内多数の關係者が集り、上棟式が盛大に擧行された

同校舎の落成は四月末の予定

なお、同町では二期工事として更に十二教室増築を計画しており、二十九年度起債などを睨み合わせ近く着工する予定である

天氣豫報 25

（本日）南よりの風晴れたり曇つたりから曇り勝ちとなり一時小雨の降る處もあります（海上）日中多少風波の

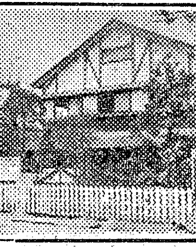
魚菜市況 24

（小名浜中央青果市場）

卵八、五～一一大根一～二〇玉な四〇さつま五〇～六〇丸大根一八～二五三つ葉一八～二五ねぎ五六～七五里いも八〇人蔘一六～四五白さい二〇～三〇馬鈴薯五〇～九〇牛蒡一九〇

虫下しに[illegible] サント[illegible] 錠 [illegible]薬局 小名浜町本町 電三三

これが！それ！
赤線基地
汚れた乳房、清らかな命
女が肉体でぶつかる眞實の戀
母系圖
見逃しては御損
泣けるだけ泣いて下さい
24日～27日
同時上映
小名浜 キンセ館 [illegible]



産婦人科
小名浜町横町 電三
久保田醫院
院長 久保田[illegible]
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ

純毛服地ご注文洋服専門
紳士服 婦人服
嶄新なスタイルと
良心的な仕立
きつと皆様のお氣に召す
チケット御利用下さい
大井洋服店
福島縣小名浜町T630茨城縣太田町T531

一般外科
内科
性病科
肛門科
放射線科
（入院隨意）
草野医院
院長 草野道平
醫師 野門正
電話九九番

昭和廿九年度 入學案内要項（別科課程）

福島県立小名浜高校

一、趣旨

別科課程と云うのは本校に併設されているもので、新制中學卒業者が専ら和洋裁を習得するために、地域社会の要求に應えて、昭和二十五年五月に新設されたものである 爾來内容も整備して本年は第四回の卒業生を送ることになつている 本校は学校教育の長所を生かし、洋裁・和裁を専門に學び、その傍ら家庭（料理・作法・育兒）華道・國語・社会・珠算等を課して教養を高め、立派な女性になつていただきたいと念願している

二、設置場所

小名浜町住吉 第三小學校の教室二室を当てている

三、授業内容

毎日六時間、休暇は夏季冬季休業の外に、春秋農繁期には夫々三週間程度の臨時休業がある 毎週授業時數は次の通りである （ ）内は時數

和裁（一三）洋裁（一三）國語（二）社會（二）珠算（二）体育（二）華道（二）家庭＝料理、作法、育兒＝（二～四）

四、授業料その他

毎月授業料二四〇円、PTA会費一〇〇円、生徒会費八〇圓 計四二〇圓

五、入学資格・修業年限

①新制中學卒業者又は之と同等以上の学力ありと認められた女子

②二カ年卒業 更に研究したいもののためにはその機会を与える

六、入學手續

①入学願書 ②報告書 用紙は本校で交附する この書類は出身中学校で作成し本校に直接提出することになつている

七、願書提出期間

三月一日から三月十日迄 本校で受付ける

八、募集人員

約四〇名

九、考査期日・科目・考査場

期日＝三月廿二日（月）午前十時～三時迄

科目＝國語・社會・理科・數学・保健体育 圖画工作・音樂・家庭・職業又は英語

考査場＝本校（小名浜町吹松一、臨港宮下駅から西方へ徒歩十分）

一〇、合格発表

三月二十五日 午前十時 本校第一校舎

※尚不明な点がありましたら本校係のものにお問い合せ下さい

外務社員
男女年令不問希望者は履歴書持参の事
本社業務部